

5・7・5に乗せて



愛媛若葉ひろみ句会

カーテンは閉めずに置こう寒夕焼

伊藤 京

追儺豆身に棲む鬼はなかなか

小西 あや

無人駅水仙群れて登の月

高橋 妙

春いつ日来てをり道の小花にも

高田 弘子

能面のやうな海石よ春を待つ

浜田 千鶴

足ぶみの雨の一日や春隣

藤田 光子

ポケットに洗濯ばさみ日向ぼこ

福本 恵子

梅の香を包みし風の追い越せり

松岡 寛孝

愛治俳句会

咲ききつて雨に重たき八重桜

久保田由布

路の葉で飲む谷川の水甘し

氏本佐喜恵

川底の小石も見えて雛流る

金子 和子

さくら咲くさくらの中の一日常

木原 幸江

一級河川洲に菜の花の咲き盛る

末廣 典子

牛買ひに夫は彼岸の海渡る

土居原佳子

筍を掘りたる鉄の柄まで泥

古谷 久代

突風に路上転がる落椿

渡邊三代子

鬼王丸のほのぼの日記

作・榊形 浩人
絵・にのみや なつみ



消費生活だより



令和の特殊詐欺事情～「カードすり替え詐欺」に注意！～

銀行の職員を名乗り、「令和になり古いキャッシュカードは使えなくなるので、交換する必要があります。職員が取りに行きますので渡してください」と電話があり、ニセ職員にキャッシュカードを渡してしまう…以前はこのような「カード手渡し詐欺」が主流でした。

しかし、令和元年から「カードすり替え詐欺」の被害が多発するようになりました。警察官を名乗り、「あなたのキャッシュカードが不正に使われていました。これから警察官がお手元のカードを確認しに行きます」との電話。間もなくニセ警察官が来て、「この封筒にキャッシュカードと暗証番号を書いたメモを入れて、自宅で保管してください」と目の前で封筒に入れて、の

り付けします。「封印するので印鑑を持ってきてください」と頼み、被害者が目を離した隙に封筒をすり替えます。ニセの封筒に封印後、「新しいカードが届くまで、開封せずに大事に保管しておいてください」と言い残し、本物のカードを持ち去ります。まるで手品のような手口です。警察庁の調べでは、この手口での令和元年の被害は3,773件。被害額も約52億1,200万円に達しています。

見知らぬ電話で「キャッシュカード」の話が出たら詐欺かも？すぐに家族や警察に相談しましょう！

